



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月14日

上場会社名 イーレックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9517 URL http://www.erec.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 博
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 花島 克彦 TEL 03 (3243) 1118
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,887	—	174	—	144	—	100	—
27年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 87百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	7.39	7.18
27年3月期第1四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	17,976	10,164	54.6	719.57
27年3月期	17,984	10,349	55.5	732.18

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 9,808百万円 27年3月期 9,980百万円

(注) 当社は、平成26年9月3日付にて、普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 平成27年3月期配当金の内訳 普通配当金 10円00銭、記念配当金 10円00銭

3. 平成28年3月期(予想)配当金の内訳 普通配当金 20円00銭

平成27年3月期に記念配当金として配当したものを普通配当金に含め、普通配当金20円といたします。

詳しくは、平成27年5月15日に公表いたしました「配当方針の変更および平成28年3月期配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,086	41.1	1,510	2.4	1,405	24.1	936	1.5	68.66

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略してあります。詳細は、添付資料P. 2をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	13,631,000株	27年3月期	13,631,000株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	0株	27年3月期	0株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	13,631,000株	27年3月期1Q	—株

(注) 平成26年9月3日付にて、普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は円安傾向が定着し、輸出企業の収益環境が好転するなど景気回復傾向が続きました。また、輸入製品は物価上昇の影響を受けるものの、消費税増税後の低迷が一巡し、原油安などにより個人消費も回復の兆しが見られました。一方、米国経済は堅調に推移いたしましたが、新興国経済の成長鈍化やギリシャ債務問題の浮上により、先行不透明感が出て参りました。

このような中、当社グループが属する電力業界におきましては、平成28年4月に予定されている小売の全面自由化に向けて「電力広域的運営推進機関」が電源の広域的な活用に必要な送配電網の整備および全国での平常時・緊急時の需給調整を強化する目的で設立されました。また、「総合資源エネルギー調査会」において、再生可能エネルギーの固定価格買取制度では電力会社との接続契約締結を条件とした登録制へ移行する検討、発電量が急増する太陽光発電からの買取総額に上限を設け、国民負担を抑えたバランスの良い再生可能エネルギーの導入の検討を開始いたしました。一方、「日本卸電力取引所」におきましては、LNGおよび石炭価格の下落や太陽光発電などの供給の増加により、取引価格が下落いたしました。

このような環境下、当社は、電力システム改革の一環として平成28年4月に予定されている低圧分野（家庭用、小規模オフィス、商店等）の小売全面自由化に向けて電力改革が先行している米国のSpark Energy, Inc.（米国テキサス州、President&CEO：Nathan Kroeker）と日本国内における低圧分野参入に向けて、実行可能性調査を開始いたしました。なお、平成27年4月より関西地区に販売エリアを拡大するとともに、平成27年10月より中国地区に進出する予定です。順調な小売営業活動の結果、平成27年7月には電力供給先として5,000施設を達成することが出来ました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間におきましては、取引所価格の下落等による影響を受けましたが、ほぼ計画通り推移し、売上高は4,887,147千円、イーレックスニューエナジー株式会社土佐発電所の定期修繕費用113,856千円等の影響により営業利益は174,841千円、イーレックスニューエナジー株式会社土佐発電所の一部設備更新による除却費用13,251千円等の影響により経常利益は144,082千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は100,721千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は9,648,541千円となり、前連結会計年度末に比べ138,766千円減少いたしました。これは主に現金及び預金、売掛金が減少したことによるものであります。固定資産は8,304,049千円となり、前連結会計年度末に比べ133,597千円増加いたしました。これは主に敷金及び保証金が増加したことによるものであります。繰延資産は24,019千円となり、前連結会計年度末と比べ2,569千円減少いたしました。これは株式交付費の償却によるものであります。

この結果、総資産は、17,976,610千円となり、前連結会計年度末に比べ7,738千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,881,325千円となり、前連結会計年度末に比べ289,389千円増加いたしました。これは主に買掛金及び未払金が増加したことによるものであります。固定負債は4,930,981千円となり、前連結会計年度末に比べ111,665千円減少いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、7,812,307千円となり、前連結会計年度末に比べ177,723千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は10,164,303千円となり、前連結会計年度末に比べ185,461千円減少いたしました。これは主に剰余金の配当によるものであります。

この結果、自己資本比率は54.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年5月15日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、平成27年5月15日に公表した業績予想は、同資料の発表日時点において当社グループが入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前連結会計年度については、連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,187,066	4,867,349
売掛金	1,649,506	1,560,465
有価証券	2,000,000	2,000,000
原材料及び貯蔵品	189,574	287,246
繰延税金資産	29,182	79,114
未収入金	659,267	786,653
その他	72,711	67,712
流動資産合計	9,787,308	9,648,541
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	635,535	641,882
機械装置及び運搬具（純額）	2,701,355	2,671,852
建設仮勘定	3,058,560	3,058,560
その他（純額）	22,292	20,888
有形固定資産合計	6,417,744	6,393,184
無形固定資産		
その他	36,851	48,543
無形固定資産合計	36,851	48,543
投資その他の資産		
投資有価証券	442,806	441,951
長期預金	1,000,000	1,000,000
繰延税金資産	156,500	165,212
敷金及び保証金	75,750	205,800
その他	40,799	49,357
投資その他の資産合計	1,715,856	1,862,321
固定資産合計	8,170,451	8,304,049
繰延資産		
株式交付費	26,588	24,019
繰延資産合計	26,588	24,019
資産合計	17,984,348	17,976,610

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,432,433	1,684,091
1年内返済予定の長期借入金	488,760	488,760
未払法人税等	296,547	132,591
賞与引当金	3,590	—
役員賞与引当金	41,930	—
その他	328,674	575,882
流動負債合計	2,591,935	2,881,325
固定負債		
長期借入金	3,939,880	3,817,690
役員退職慰労引当金	335,500	344,221
資産除去債務	754,666	756,469
その他	12,601	12,601
固定負債合計	5,042,647	4,930,981
負債合計	7,634,583	7,812,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,465,720	3,465,720
資本剰余金	2,844,203	2,844,203
利益剰余金	3,670,375	3,498,476
株主資本合計	9,980,298	9,808,399
非支配株主持分	369,466	355,903
純資産合計	10,349,765	10,164,303
負債純資産合計	17,984,348	17,976,610

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,887,147
売上原価	4,369,474
売上総利益	517,673
販売費及び一般管理費	342,831
営業利益	174,841
営業外収益	
受取利息	1,244
受取手数料	2,257
その他	203
営業外収益合計	3,705
営業外費用	
支払利息	18,143
支払手数料	500
固定資産除却損	13,251
その他	2,569
営業外費用合計	34,463
経常利益	144,082
税金等調整前四半期純利益	144,082
法人税、住民税及び事業税	115,568
法人税等調整額	△58,643
法人税等合計	56,924
四半期純利益	87,158
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,563
親会社株主に帰属する四半期純利益	100,721

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	87,158
四半期包括利益	87,158
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	100,721
非支配株主に係る四半期包括利益	△13,563

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。